

# 国労東北自動車支部

責 任 者 北山修司  
編 集 者 教 宣 部  
NO.96  
2016. 9. 6

国労加入  
で職場を  
変えよう

# ダイヤ変更の説明を求める

## 台風10号にともなう運行休止/二戸・盛岡

8月30日未明より東北地方に上陸した台風10号は、岩手県で死者16人・安否不明者7人、そして未だ200名以上の方々が孤立状態にあり、未曾有の豪雨災害となりました。

バス東北においては高速便を中心に運休となりましたが一般路線においては、国道が不通となり、盛岡―岩泉線においては乗務員2名が立ち往生(乗客なし)。近くにいた土木作業員を救済し、車内で一夜を過ごすという大変な状況となりました。支部は現場からの報告を受け、6日バス本社に対し、ダイヤの変更や勤務処理について説明を求めました。

### 盛岡40B・60Bダイヤ勤務扱い

組合・龍泉洞便で33適用は分かる。災害が発生して作業員の救済ということとで車内に乗せてバスホテルにした。そうすると看視時間(待機)が発生する。高台まで避難し、土木作業員を救済したとなれば休息時間にはならない。車内に人がいるということとは、運転手は看視をしておかなければならない。

会社・主張は聞いておく。22時から5時までは休んでいる。

組合・途中で降ろしてくれと言われる場合もあり看視(待機)になる。

会社・ガチガチに言えばそうなんだろう。車内で乗務員は目を閉じている。

組合・休んでいるといっても勝手にバスから離れられない。乗務員は人を助けている。別な場所で休んでいるなら別だが。作業員と一緒にいる以

上、看視となり勤務扱いとなる。そこまで冷たいのか。乗務員は体を張っている。

会社・主旨は分かった。33適用でも休憩とりましたか?と言われるので理解してほしい。

組合・尚、避難した時間まで所定の便の遅れ処理となる。

会社・白樺号・早坂高原線について

会社・白樺は今日まで葛巻折り返し。明日(7日)から山形村折り返しにする。早坂高原線は町村折り返しを落合など3本にする。盛岡発車時刻は変えない。山形村でも待ち時間はあり、泊まる場所もないので日帰りとしている。

### 二戸・スワローについて

会社・朝1本、夜1本、二戸からスワローで久慈に行って岩泉まで行って泊まり。翌日岩泉8時40分で久慈。

そしてスワローで二戸で終わりというダイヤをつくった。こうすると岩泉の住民が二戸に行けるから、盛岡なり、仙台・東京に行ける。休憩箇所は「久慈駅」と「道の駅たのはた」と考えている。始発時間を変えないが運転時間が多いので、今後着時間の変更はありえる。

組合・朝9時30分段階で会社のホームページに出ているが現場に話がないし組合にも。乗客に乗務員が聞かれる場合もある。

会社・緊急時です。現場の管理者が説明すればよかったが間に合わなかった。しょうがないのでは。

組合・スワローを削った理由は何か。会社・削らないとまわらない。人もいない。岩泉をやるために1本削った。

組合・利用者のいる時間帯もあるが。会社・現場と話を決めて。緊急延



伸ダイヤで復旧すれば前に戻る。

### 「帰ってきたぞ！」

3月下旬より大病の為、病欠に入っていた原さん(二戸)が、9月1日より約5ヵ月ぶりに職場復帰となりました。「職場では他にも体調不良を訴えている人や中途退職する人もいと聞いている。いろいろ御心配をおかけしましたが、また、お世話になります。お見舞い有難うございました。」 by 原